



2月定例会 一般質問

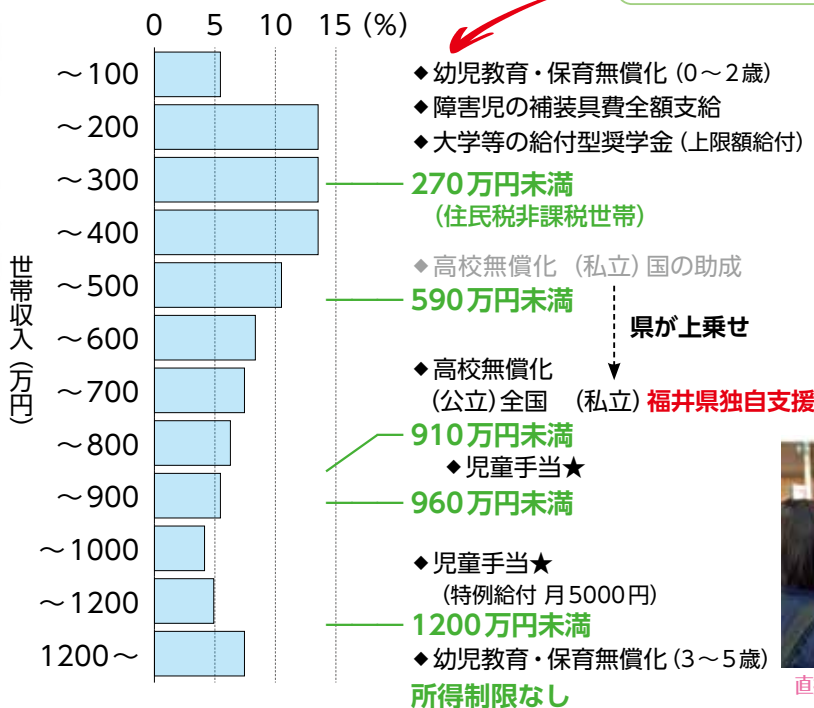
問い 物価高などによる家計への影響のために、子どもが進学先の選択を妨げられないことがないように、高校授業料無償化制度の所得制限を撤廃するか、所得制限額をさらに上げるべき。

答(知事) 令和2年4月に国の就学支援金が拡充され、年収590万円の世帯まで私立を含めた高校の授業料の無償化が実現された。県はそれを910万円未満まで引き上げて私立を含めた無償化をしている。これにより県内では、8割のお子さんが公私立かかわらず、授業料無償化で高校に行ける状況になっている。

所得制限の撤廃、見直しについては、1つには財源の問題がある。国が今、子育て政策を見直すことでどういう方向にいくかを見て、高校に行きやすい、**選択肢を広げるような施策を検討していきたい。**

世帯収入の分布とおもな子育て支援策にかかる所得制限(下表)

※2021年国民生活基礎調査などを基に作成
所得制限額(目安)は世帯収入 ★は個人収入



線引きによって子育て世代を分断するのはいかがなものでしょうか？
多子世帯は物価高騰と電気代の値上げで大変です！(のだの所感)



直接高校生と話をすると意外な考えも

子育て支援

高校授業料無償化の

所得制限を撤廃すべき

子育て世代を分断している!!

令和5年は災害や感染症のない年を!



のだ哲生事務所

〒918-8031 福井市種池町3-36
E-mail: tkannoda@gmail.com

▼一度見てくださいね。

のだ哲生
オフィシャルHP



公式LINE
(お知らせ用)



FB
(日頃の活動)



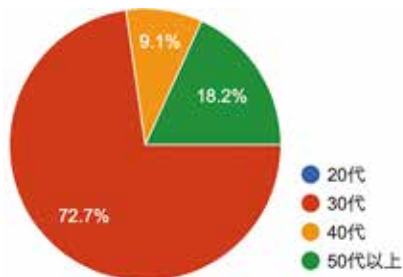
前号

子育てに関する 緊急 アンケート

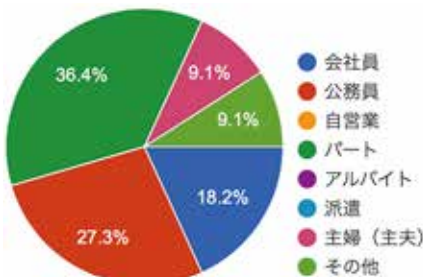
結果のお知らせ

回答者44名

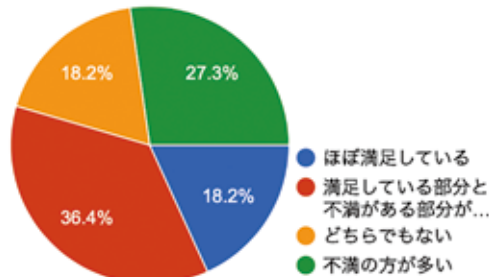
1. あなたの年代は



2. あなたのご職業は



3. あなたは今の子育て環境に満足していますか



3-1. 不満なこと (自由記述) 抜粋

- ベビーカー利用でエレベーターが少ない。
- 外で遊べる公園は多いが、雨天時のときのお出かけ先が困った。
- 子育て世帯への支援で低所得者の基準が低すぎる。
- 公的補助金に所得制限があること。
- 3歳未満の広報やイベント参加が少ない。4歳以上や小学生対象が多い。
- 子供達が自由で無い。
- パパと娘の二人でお出かけすると、女子トイレにしか乳幼児用施設がないこと。
- 福井市は屋内遊び場が少なく感じる。
- 仕事をしていると自分の子供と関わる時間が削られる。その時間を増やそうと思って仕事をセーブすると収入が減る。

3-2. 満足していること (自由記述) 抜粋

- 医療費がほとんどかからず、きちんとした医療を受けられることが有り難い。
- 小学校は校区で決まっていますが、保育園選びは、福井市にはたくさんの園があって私立は園独自の様々な特色があり、どこに通わせるか迷うほどでした。第1希望に決まり、都会のような待機がなく良かったです。
- 成長がみれること。辛くても頑張ろうと思えます。
- 福井は自然が豊かで子育てがしやすい！色々な体験をさせてあげられる事です。

4. 現在の福井県独自の子育て政策でありがたいと思う (素晴らしいと思う) 政策はどれですか (複数回答)

(上位3つ)

- 中学校までの医療費助成* (32人) ★各市町によって上乗せ支援 (高校まで) があります。
- 男子トイレのおむつ交換台の設置 (28人)
- 第2子以降の保育料無償化 (23人)



5. 具体的に進めて欲しい子育て政策は何ですか (普段思っていること) (抜粋)

- 保育施設の充実および保育士の待遇改善。
- 育休時の経済的支援。
- デジタル化の推進及び提案。
- 団体生活と道徳的な事。勉強も大事ですがもっと自由に自分が出せるように。
- 子育て世帯の雇用状況をよくしてほしい。
- 福井の共働き率は非常に高く、我が家もそのケースですが、正社員の勤務時間が非常に長いため、核家族の私たちは仕事・家事・育児を成立させることは毎日苦労の連続です。もうちょっと短い勤務時間でも正社員なみの保障が得られる働き方ができるといい。
- パパも気兼ねなく子育てに参加しやすい働き方や環境整備。

アンケートは、まだ受付しています!



子育てに関するアンケート



アンケートフォーム

2月定例会 一般質問



福井県の医療従事者確保に向けて

県立病院

福井県

看護師の

薬剤師 従事者数

働き方改革を!

全国で
10万人あたり 46位!

県立病院の働き方改革

問い 県立病院が将来にわたり県民から信頼され安定した医療の提供を担っていくためにも、病院経営の黒字化を目指す施策と、働き方改革、人員確保のバランスをどのように取るのか。

答(知事) 県立病院は基幹病院として、ロボットを使った手術やゲノム医療のような最先端の治療を施す役割もある。入院前の相談体制も充実し、入院期間を短くすることでできるだけ患者の負担を減らす。結果として病院の収支も良くなれば、必要な看護師さんの人材も確保できる。これからも看護師の働き方改革、働きやすい職場をしっかりと進め、できるだけ看護師の数を確保できれば、県立病院の経営を改善させてことに資する。こうしたプラスの循環をして、地域の医療を充実・確保していきたい。

薬学部の設置を

問い 薬剤師10万人当たりの従事者数が全国ワースト2位である、県内の病院や調剤薬局の人材確保の苦勞をどう認識しているか。また、県全体で薬剤師を増やしていくため、福井大学に薬学部設置を要請するなど抜本的な対策が必要と考える。

答(健康福祉部長) 県内では、医療施設・薬局における業務の高度化・多様化に伴って、薬剤師の不足感が強まっており、病院等では、奨学金貸与制度など独自の取り組みをしているが人員確保に苦勞している。県内での薬学部の設置は有効な手段の一つだが、全国で薬学部新設が相次いだことや、将来の需給予測では薬剤師が過剰になる見込みもあり、国では薬学部新設を抑制する方針が示されている。今後は、就職支援協定を締結している大学の薬学部への働きかけや、地域枠選抜制度を作る大学などを有効活用し、県内薬剤師の確保に努めたい。

2月定例会 総務教育常任委員会

視力が心配!

問い 学校でのタブレット使用について、保護者目線で心配なのは視力の低下である。令和6年までに毎日使う割合を9割にするとのことであるが、特に中高生は、毎日、家に帰ってもスマホを見るし、学校でもタブレットを見る。小中学校では、目の検査は年に1回であるが、検査だけでなく、授業中に目の体操を行うなど1分でも時間を設けてやれないか。また、保護者が年1回の検査で、いきなり視力が悪くなって驚くこともある。学期ごと半年に一度など、もっと検査を密にできないか。

答 県立高校ではタブレットを開いたときに「目を休めよう」「遠くの緑を見よう」などのメッセージを表示している。小・中学校にも紹介したところ、導入して欲しいということで、先日各市町の教育委員会に伝えた。検査についてはご意見があることを踏まえ、今後考えていきたい。

黙食はいつまで?

問い 給食時の黙食は、文科省の方針に対して、福井県はコロナ第8波の状況もあり、本県は現在も生徒は前を向いて黙食を続けている。いつやめるかといった方針があれば教えて欲しい。

答 4月1日から学校現場でのマスク着用の方針が見直され、これに合わせ文科省は、学校現場の様々な局面でのマスク着用の判断基準を示すとしている。現状では全国的に黙食を推進している県が多数あると聞くと、具体的な改善の方針が示されると考えている。

野田(要望) 黙食を解除しても、みんな前を向いて食べていけば会話はできない。給食のときは向き合って、会話しながらというのが、授業以外の楽しみな時間である。マスクを着ける着けないだけでなく、他の視点からも見て欲しいと思う。





みんなが元気な
ふくいをつくる！

聞くのだ！

やるのだ！

寄りそうのだ！

のだ哲生 ふくいを元気にする6つの政策

- ① 人へ投資！
- ② 食を守る！
- ③ 移動を充実！
- ④ 幸せ子育て！
- ⑤ 産業復興！
- ⑥ 負担を残さず！

県政報告
&
タウンミーティング



県政報告後、福井市で活躍するPTA会長、福祉従事者、弁護士、若手起業者とのタウンミーティングを開催し、県政、市政、地域の課題を共有しました。

視察
Inspection



障害者施設での菌床しいたけ栽培の取組を視察しました。



県立病院を視察し、看護師と意見交換をしました。

要望
Request



健康保健部長にふくい難病友の会の皆様とヘルプマークの啓発とハートフルパーキングへの適用拡大を要望しました。



小中学生の通学路である主要道路をスクランブル交差点へ変更するよう要望しました。

地域
Area



通学路の安全をどう確保するか交通関係者、学校、PTAの方々と方針を決定しました。



大串衆議院議員(佐賀県)をお招きして地域のサテライトオフィスで、福井の良い所をどう活かすかタウンミーティングを開催しました。